



# ビートルコップ®

顆粒水和剤

(チアメトキサム水和剤)

**成分** チアメトキサム……25.0%      **包装** 250g×10  
**毒物及び劇物取締法**：非該当      **有効年限** 4年



## 特長

- ◎芝への優れた浸透移行性及び食毒作用により、少水量散布が可能です
- ◎長期残効型なので散布回数が減らせ、コース管理作業の効率がアップします
- ◎薬剤を取り込んだ幼虫は食害をすみやかに停止するのでターフが早く回復します
- ◎各種芝草（日本芝、西洋芝）に高い安全性を示します

## 作用機構

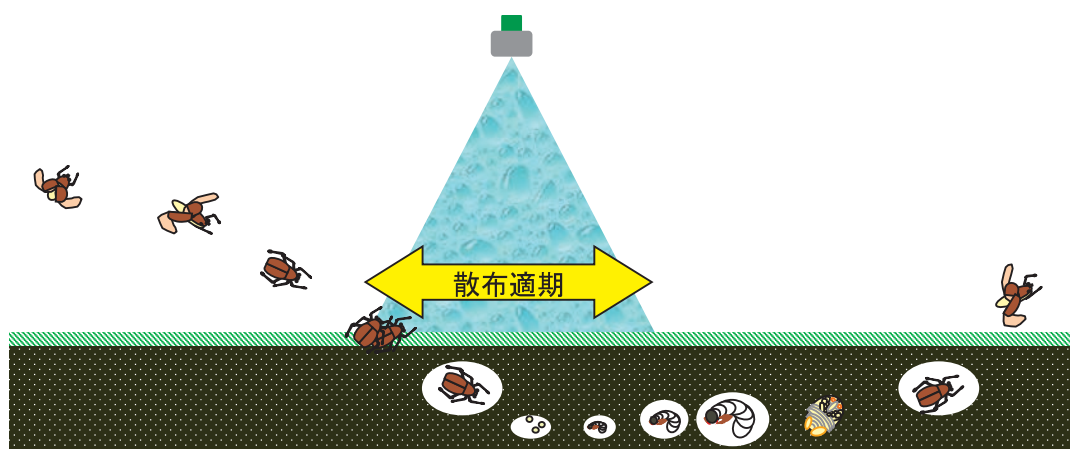
対象害虫の中枢神経系のニコチン性アセチルコリンレセプターに作用を及ぼし、神経の伝達を阻害することにより芝地の重要害虫であるコガネムシ類幼虫、シバオサゾウムシの幼虫・成虫に優れた効果を示します。

## 適用害虫と使用方法

作物名	適用病害虫名	希釈倍数 (倍)	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	チアメトキサムを含む農薬の総使用回数	
芝	コガネムシ類幼虫	4000	1~2ℓ/㎡	発生初期	3回以内	散布	3回以内	
		400~800	0.1ℓ/㎡					
		800~1600	0.2ℓ/㎡					
	シバオサゾウムシ成虫	2000	0.5ℓ/㎡					
		シバオサゾウムシ幼虫	4000					1ℓ/㎡
			400~800					0.1ℓ/㎡
800~1600	0.2ℓ/㎡							

## 上手な使い方

- ◎シバオサゾウムシの成虫・幼虫を問わず高い効果を示し、摂食活動が旺盛なコガネムシ幼虫にも有効です。
- ◎長い残効を有し、散布後に孵化した幼虫にも効果を示します。

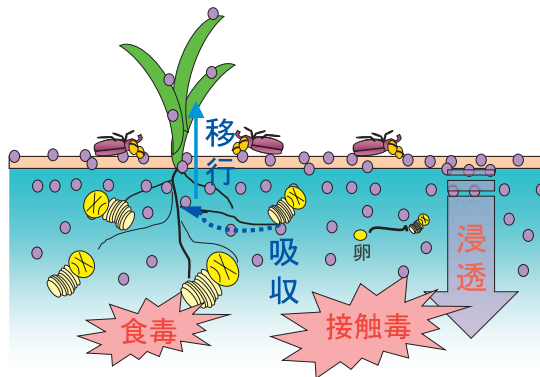


成虫・幼虫の同時防除が可能  
長い残効性

成虫発生のピーク後から若い幼虫(2齢程度)の時期の散布が最も効果的

## 効果の模式図

◎ビートルコップの有効成分は散布直後、地表面付近に分布しますが、しばらくすると…



### 有効成分の移行過程

1. ビートルコップの有効成分は散布直後、芝茎葉部および土壌表層に分布します。
2. 一部成分は浸透し、サッチ部および土壌下方に移動します。
3. 浸透した有効成分は根からすみやかに吸収されます。
4. 吸収された有効成分は植物全体に行き渡ります。

### 害虫への取り込み

- ビートルコップの有効成分は上部で活動するシバオサゾウムシ成虫に接触し、取り込まれます。
- 接触、および、サッチ部の摂食を介して幼虫に取り込まれます。
- 根の摂食を介して、幼虫に取り込まれます。
- 茎葉部を摂食するシバオサゾウムシ成虫にも取り込まれます。

## 効果・薬害等の注意

- 1) 使用量に合わせ薬液を調製し、使いきってください。
- 2) 散布量は対象作物の生育段階、栽培形態、散布器具及び散布方法に合わせて調節してください。
- 3) 散布液は調製した日に使い切ってください。

## 安全使用上の注意

- 1) 本剤は眼に対して刺激性があるので眼に入らないよう注意してください。眼に入った場合には直ちに水洗し、眼科医の手当を受けてください。使用後は洗眼してください。
- 2) 本剤は皮膚に対して弱い刺激性があるので皮膚に付着しないよう注意してください。付着した場合は直ちに石けんでよく洗い落してください。
- 3) かぶれやすい体質の人は取扱いに十分注意してください。
- 4) 公園等で使用する場合には、散布中及び散布後(少なくとも散布当日)に小児や散布に関係のない者が散布区域に立ち入らないように縄囲いや立て札を立てるなど配慮し、人畜等に被害を及ぼさないよう注意を払ってください。
- 5) ミツバチ及びマルハナバチ等に対して影響があるので、以下のことに注意してください。
  - ①ミツバチ及びマルハナバチ等の巣箱及びその周辺にかからないようにしてください。
  - ②養蜂が行われている地区では周辺への飛散に注意する等、ミツバチ及びマルハナバチ等の危害防止に努めてください。
- 6) 蚕に対して影響があるので、周辺の桑葉にはかからないようにしてください。

## 環境保護上の注意

- 1) 本剤の散布液を調製した容器ならびに散布器具は使用後十分に水で洗浄してください。また、洗浄した廃液ならびにやむを得ず使い残した散布液は、河川などに影響がないように適切に処理してください。
- 2) 使用後の空袋は圃場などに放置せず、環境に影響のないよう適切に処理してください。本剤の使用に当たっては、使用量、使用時期、使用方法を誤らないように注意し、特に初めて使用する場合には、病害虫防除所等関係機関の指導を受けてください。

## 水産動植物に関する注意

- ・この登録に係る使用方法では該当がありません。



# サイハロン®

水和剤

(シハロトリン水和剤)

**成分** シハロトリン……5.0%  
毒物及び劇物取締法：劇物

**包装** 200g×10  
**有効年限** 4年



## 特長

- ◎シバツトガ・スジキリヨトウに対して速効的な効果が得られます
- ◎光に対して安定性が高く、一旦植物表面に吸着されると強い耐雨性を示します

## 作用機構

対象害虫の中枢及び末梢神経系に作用し、神経伝達抑制を引き起こします。  
植物体内への浸透移行作用は認められませんが、食毒及び接触毒として効果を発現します。

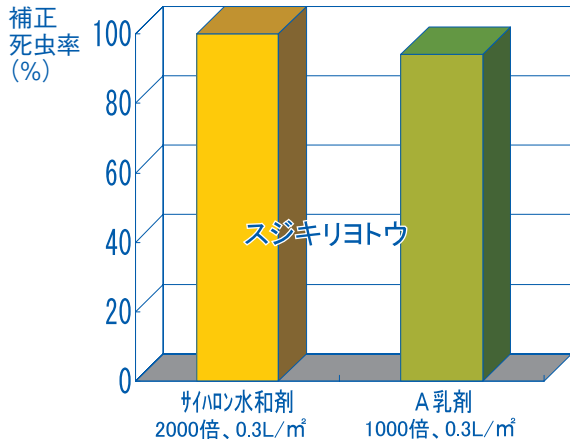
## 適用害虫と使用方法

作物名	適用病害虫名	希釈倍数	使用時期	本剤の使用回数	1㎡当り使用方法	シハロトリンを含む農薬の総使用回数
芝	シバツトガ	2000～3000倍	発生初期	3回以内	300ml散布	3回以内
	スジキリヨトウ					

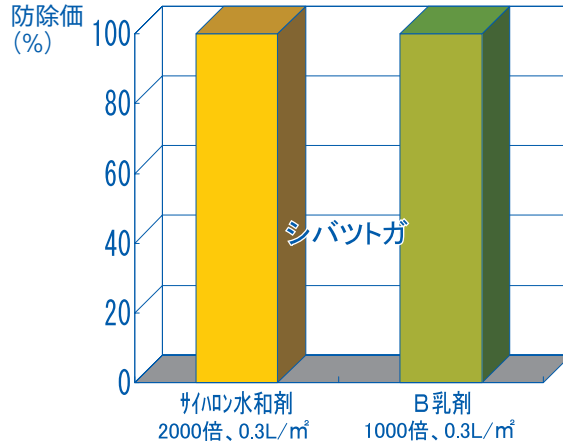
## 上手な使い方

- ◎シバオサゾウムシ・コガネムシ類幼虫に高い効果を持つビートルコップ顆粒水和剤と組み合わせることで、さらに広範囲の害虫防除が可能です。
- ◎齢のすすんだ幼虫に対しても効果はありますが、安定した効果が得られる発生初期散布を心がけてください。

## すぐれた効果



- 平成2年 日植防委託試験(西日本グリーン研)
- 4~5齢幼虫対象(コウライ)
- 処理10/14、調査10/22(処理8日後)



- 平成元年 日植防委託試験(東日本グリーン研)
- 4~終齢幼虫対象(ペンクロスベント)
- 処理8/26、調査8/29(処理3日後)

## 効果・薬害等の注意

・本剤の使用に当たっては、使用量、使用時期、使用方法を誤らないように注意し、とくに初めて使用する場合には病虫害防除所等関係機関の指導を受けてください。

## 安全使用上の注意

- 1) 本剤は**医薬用外劇物**につき、取扱いには十分注意してください。誤って飲み込んだ場合には吐き出させ、直ちに医師の手当てを受けさせてください。本剤使用中に身体に異常を感じた場合は、直ちに医師の手当てを受けてください。
- 2) 本剤は眼に対して刺激性があるので、眼に入らないよう注意してください。眼に入った場合には直ちに水洗し、眼科医の手当てを受けてください。
- 3) 散布の際は防護マスク、手袋、不浸透性防除衣などを着用してください。また散布液を吸い込んだり、浴びたりしないように注意し、作業後は直ちに手足、顔などを石けんでよく洗い、洗眼・うがいをするとともに衣服を交換してください。
- 4) 本剤はのど、鼻、皮膚などを刺激する場合、また、かゆみを生ずる場合がありますので注意してください。
- 5) 作業時に着用していた衣服などは他のものとは分けて洗濯してください。
- 6) かぶれやすい体質の人は取扱いに十分注意してください。
- 7) 蚕に対して影響があるので、周辺の桑葉にはかからないようにしてください。
- 8) ミツバチに対して影響があるので、以下のことに注意してください。
  - ①ミツバチの巣箱及びその周辺にかからないようにしてください。
  - ②受粉促進を目的としてミツバチ等を放飼中の施設や果樹園等では使用をさけてください。
  - ③養蜂が行われている地区では周辺への飛散に注意する等、ミツバチの危害防止に努めてください。
- 9) 公園等で使用する場合は、散布中及び散布後(少なくとも散布当日)に小児や散布に関係のない者が散布区域に立ち入らないよう縄囲いや立て札を立てるなど配慮し、人畜等に被害を及ぼさないように注意を払ってください。

## 水産動植物に関する注意

- 1) 水産動植物(魚類)に強い影響を及ぼす恐れがあるので、河川、湖沼及び海域等に飛散、流入しないよう注意して使用してください。養殖池周辺での使用は避けてください。
- 2) 水産動植物(甲殻類)に影響を及ぼす恐れがあるので、河川、養殖池等に飛散、流入しないよう注意して使用してください。
- 3) 使用残りの薬液が生じないように調製を行い、使いきってください。散布器具及び容器の洗浄水は、河川等に流さないでください。また、空容器、空袋等は水産動植物に影響を与えないよう適切に処理してください。

## 貯蔵上の注意

・直射日光をさけ、鍵のかかるなるべく低温で、乾燥した場所に密封して保管してください。

# シンジェンタ アセルプリン®

(クロラントラニプロール水和剤)



**成分** クロラントラニプロール……18.4%      **包装** 100ml×6  
**毒物及び劇物取締法**：非該当      **有効年限** 3年

## 特長

- ◇優れた長期残効性を示すため、薬剤散布の手間を軽減することができます
- ◇チョウ目に対し高い効果を示しますので、コース内の効率的な害虫対策にお役立ていただけます
- ◇芝や人畜への安全性が高いため、安心してお使いいただけます

## 作用機構

シンジェンタ アセルプリンの有効成分であるクロラントラニプロールは、害虫の筋肉細胞内にある筋小胞体に作用し、筋肉の収縮・弛緩に重要な役割を果たすカルシウムイオンのバランスを乱し、正常な筋収縮を妨げます。薬剤の影響を受けた害虫は筋肉の過剰収縮を示し、摂食活動を阻害され、最終的に死に至ります。

## 適用害虫と使用方法

作物名	適用病害虫名	使用量		使用時期	本剤の使用回数	使用方法	クロラントラニプロールを含む農薬の総使用回数
		薬量	希釈水量				
芝	スジキリヨトウ	20ml/10a	200ℓ/10a	発生前～発生初期	2回以内	散布	2回以内
	シバツトガ	30ml/10a	50～300ℓ/10a				
	タマナヤガ						
	コガネムシ類幼虫	50ml/10a	500ℓ/10a				
		100ml/10a	200～1000ℓ/10a				
作物名	適用病害虫名	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	クロラントラニプロールを含む農薬の総使用回数
樹木類	ケムシ類	10000～20000倍	200～700ℓ/10a	発生前～発生初期	2回以内	散布	2回以内

## 効果的な使い方のご提案

ビートルコップとの組み合わせ散布で、より幅広く長期的な害虫防除！



### 効果的な散布時期

	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月
スジキリヨトウ										
シバツトガ										
タマナヤガ										
ヒラタアオコガネ幼虫 ウスチャコガネ幼虫										
チビサクラコガネ幼虫 マメコガネ幼虫										

■ 被害の見られる時期  
■ 特に被害の大きな時期



- 被害発生前、もしくは初期の散布が効果的です。
- ローテーション散布を心掛けてください。
- 地域や気象条件によっては発生が異なりますので、現場に即してご使用ください。

### 効果・薬害等の注意

- 1) 使用前によく振ってから使用してください。
- 2) 使用量に合わせ薬液を調製し、使いきってください。
- 3) 石灰硫黄合剤、ボルドー液等アルカリ性薬剤との混用は避けてください。
- 4) 散布液調製後はできるだけ速やかに散布してください。
- 5) 過度の連用を避け、可能な限り作用性の異なる薬剤やその他の防除手段を組み合わせで使用してください。
- 6) 適用作物群に属する作物又はその新品種に本剤をはじめで使用する場合は、使用者の責任において事前に薬害の有無を十分確認してから使用してください。なお、病害虫防除所等関係機関の指導を受けることが望ましいです。
- 7) 本剤の使用に当たっては、使用量、使用時期、使用方法を誤らないように注意し、特に初めて使用する場合や異常気象時は、病害虫防除所等関係機関の指導を受けることが望ましいです。

### 安全使用上の注意

- 1) 街路、公園等で使用する場合は、散布中及び散布後（少なくとも散布当日）に小児や散布に関係のない者が散布区域に立ち入らないよう縄囲いや立て札を立てるなど配慮し、人畜等に被害を及ぼさないよう注意を払ってください。
- 2) 蚕に対して影響があるので、周辺の桑葉にはかからないようにしてください。

### 水産動植物に関する注意

・使用残りの薬液が生じないように調製を行い、使いきってください。散布器具及び容器の洗浄水は、河川等に流さないでください。また、空容器等は水産動植物に影響を与えないよう適切に処理してください。

### 貯蔵上の注意

・直射日光を避け、なるべく低温な場所に密栓して保管してください。